

2007年2月6日
東日本旅客鉄道株式会社

「定期券の購入」と「モバイル Suica のサービス」 がさらに便利になります

本年3月18日(日)より Suica と PASMO の相互利用が開始され、首都圏のほとんどの交通機関はよりシームレスに、ICカード一枚でご利用いただけるようになります。

これを機に、当社ではお客さまに、定期券、モバイル Suica をより便利にお使いいただけるよう、以下の新しいサービスを提供いたします。

首都圏 IC カード相互利用サービスの開始時に、私鉄・地下鉄(PASMO 事業者)との連絡定期券を、Suica、モバイル Suica でご利用いただけるようにします。

(3月18日(日)より)

私鉄・地下鉄との連絡定期券をお買い求めになる際にご利用いただけるクレジットカードの種類を増やします。(2月15日(木)より)

新幹線定期券(FREX 定期券・FREX パル定期券)を、モバイル Suica でもご利用いただけるようにします。(3月18日(日)より)

ビューカード以外のクレジットカードをご登録いただいてモバイル Suica をご利用いただく方の年会費について、初年度無料キャンペーンを延長します。

(2008年3月31日(月)まで)

なお、ビューカードでご登録いただく方は、引続き無料にご利用いただけます。

1. 定期券を「よりお買い求めやすく」、「より使いやすく」します。(図1、図2)

(1) 2007年3月18日(日)より、私鉄・地下鉄(PASMO事業者)との連絡定期券を、Suica、モバイルSuicaでご利用いただけるようにします。

Suica の連絡定期券を新規にお買い求めいただけます。

既に定期券をお持ちの場合は、Suica の連絡定期券へ変更することができます。

連絡定期券は、定期券機能付き「ビュー・スイカ」カードでもご利用いただけます。


Suica で利用できる連絡定期券の範囲は、磁気式の連絡定期券において取扱っている範囲と同じです。(ただし、モバイル Suica で利用できる連絡定期券の範囲には、一部制限がございます。)

(2) 2007年2月15日(木)より、連絡定期券をお買い求めになる際にご利用いただけるクレジットカードの種類を増やします。


現在ご利用いただいているビューカードに加え、JCB、VISA、MasterCard、アメリカン・エクスプレス、ダイナースの各クレジットカードがご利用いただけるようになります。

JR東日本の駅の指定席券売機及びみどりの窓口でお取扱いいたします。(定期券発売機でのお取扱いは当面ビューカードのみですが、年内にはJCB、VISA、MasterCard、アメリカン・エクスプレス、ダイナースの各クレジットカードがご利用いただけるよう改修する予定です。)

(1)のとおり、PASMO事業者とのSuica連絡定期券は、2007年3月18日(日)からのお取扱いとなります。2007年2月15日(木)からのお取扱いとなるのは、磁気式の連絡定期券及び既に発売を行っている東京モノレール並びにりんかい線とのSuica連絡定期券です。

(3) 2007年3月18日(日)より、新幹線定期券(FREX 定期券・FREX パル定期券)を、モバイルSuicaでもご利用いただけるようにします。

この場合、モバイルSuica コールセンターへ電話でお申し込みをいただく必要があります。

2. モバイルSuica年会費の「初年度無料キャンペーン」を2008年3月31日(月)まで延長します。(図3)

2006年10月1日(日)～2007年3月31日(土)までビューカード以外のクレジットカードをご登録いただいて入会された方に対して、モバイルSuica 年会費の「初年度無料キャンペーン」を実施していますが、会費無料の期間を延長し、2008年3月31日(月)まで年会費無料とします。

2007年4月1日(日)～2008年3月31日(月)にモバイルSuica 会員に入会される方に対して、ビューカード以外のクレジットカードをご利用いただく場合も、初年度年会費を無料とします。

(入会してから1年間は年会費無料でモバイルSuica をご利用いただけます。)

ビューカード(「ビュー・スイカ」カード、ルミネカード等の提携カードを含む)にてモバイルSuica をご利用される方は、引続き年会費は無料です。

連絡定期券を「よりお買い求めやすく」、「より使いやすく」します

連絡定期券をSuica、モバイルSuicaでご利用いただけます

【ご利用いただける連絡定期券の例】

新宿 自由が丘
Suica連絡定期券

新宿 池袋
Suica連絡定期券

Suicaでご利用いただける連絡定期券の範囲は、磁気式の連絡定期券において取扱っている範囲と同じです。(ただし、モバイルSuicaでご利用いただける連絡定期券の範囲には、一部制限がございます。)

既に定期券をお持ちの場合は、Suica連絡定期券に変更することができます

ビューカード以外の下記クレジットカードでも、連絡定期券をお買い求めになれます

【Suica連絡定期券への変更例】

新宿 自由が丘
磁気連絡定期券

新宿 自由が丘
Suica連絡定期券

新宿 渋谷
Suica定期券

渋谷 自由が丘
他の鉄道会社線
のみの磁気定期券

新宿 自由が丘
Suica連絡定期券

【ご利用いただけるクレジットカード】

view CARD

JCB JCB CARDS

VISA

MasterCard

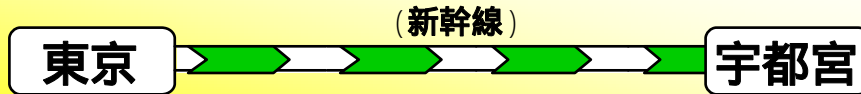
AMERICAN EXPRESS

Diners Club International

新幹線定期券をモバイルSuicaにも拡大します

新幹線定期券(FREX定期券・FREXパル定期券)についても、Suica定期券と同様のサービスをモバイルSuicaでご利用いただけます

【新幹線定期券の例】

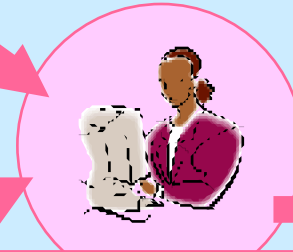


【新幹線定期券の例】

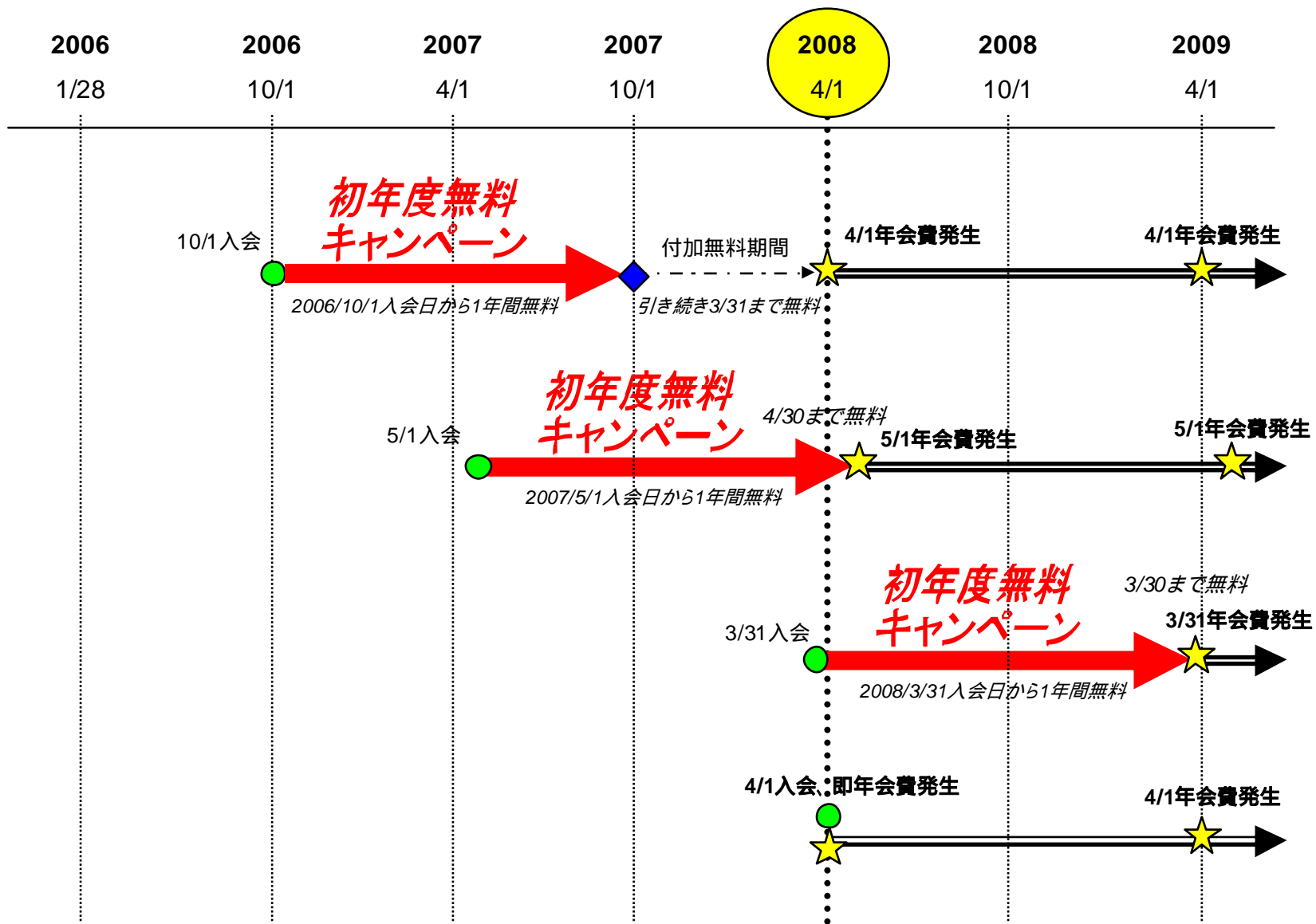


モバイルSuicaコールセンター

モバイルSuicaで新幹線定期券をご利用いただく場合、モバイルSuicaコールセンターへ電話でお申し込みをいただく必要があります。FREXパル定期券の場合は、コールセンターへのお申込みの後、パソコンから購入申込書を印刷していただいて、通学証明書等とともに郵送していただく必要があります。



モバイルSuica年会費の「初年度無料キャンペーン」 参考例



そのほか首都圏ICカード相互利用サービス開始にあわせて Suicaのサービスが変更になります

「My Suica(記名式)」を発売します



氏名・性別・生年月日等を登録し、紛失時の再発行とSFの残額を保障するサービスです。

「こども用My Suica(記名式)」を発売します



小児用運賃が適用される「こども用カード」を設定します。
こども用カードは記名カードのみの提供です。

紛失発行手数料を1000円から
500円に変更します

Suica定期券の紛失時における再発行手数料を1000円から500円に変更します。My Suica(記名式)の紛失再発行手数料も500円となります。

再発行後の新カードのデポジット(500円)は引き続き必要となります。

入場時の前引き額が0円となります

これまで入場時に初乗運賃を収受してありましたが、入場時の前引き額を0円とし、出場駅で乗車駅からの運賃を全額差し引く方式に変更します。

なお入場時には、原則としてSF残額が初乗運賃相当額を満たしているかの確認をいたします。